

平成26年度 日本ルーラルナーシング学会総会 議事録

日時：平成26年10月4日（日） 13:10～13:50

場所：岩手県立看護大学 滝沢キャンパス

（岩手県滝沢市菓子152-52）

1. 開会

永井優子事務局長より開会が宣言された。

2. 理事長挨拶

成田伸理事長より、挨拶の言葉が述べられた。

3. 第9回学術集会 大会長挨拶

土屋陽子会長より挨拶が述べられた。

4. 総会成立の確認

永井優子事務局長より、会員200名に対して、総会出席者が16名、委任状の提出89名、合計105名となり、会員の10分の1以上の出席または委任状があったため本総会の成立が確認された。

5. 議長および書記の選出

本総会における議長として、第9回学術集会長の土屋陽子会長が選出された。また、書記には青木さぎ里会員が選出された。

6. 議事

土屋陽子議長により審議は行われた。

1) 第1号議案 会則等の変更

永井優子事務局長より総会資料（第1号議案、差し替え版資料）に基づき、説明が行われた。

- (1) 日本ルーラルナーシング学会 会則の変更
- (2) 日本ルーラルナーシング学会 会則実施細則の変更
- (3) 日本ルーラルナーシング学会 評議員選出に関する規定の変更
- (4) 日本ルーラルナーシング学会 役員選出に関する規則の策定

上記の報告後、これらについて審議が行われ、承認が得られた。

2) 第2号議案 平成25年度事業報告

成田理事長より、かねてより年度開始を4月1日とするように調整していたが、平成25年度より4月1日開始となった旨が説明された。永

井事務局長より資料（第2号議案）に基づき、説明が行われた。

- (1) 第3期理事会は6回開催し、うち4回は書面にて執り行われた。第4期理事会は平成25年10月12日に第1回が執り行われた。
- (2) 評議員会は、第3期評議員会が平成25年10月25日に執り行われた。第4期評議員会は平成25年10月12日に第1回と第2回が執り行われた。
- (3) 第8回総会は平成25年10月13日に執り行われた。
- (4) 第8回学術集会は平成25年10月13日に開催された。
- (5) 編集委員会報告：学会誌投稿規程を変更し、学会誌第8巻を発行した。
- (6) 渉外活動報告：看護系学会等社会保険連合、日本看護系学会協議会、日本遠隔医療学会を中心に活動した。
- (7) 庶務関係報告：会員状況は資料の通りであった。

3) 第3号議案 平成25年度決算報告（一般会計、特別会計）

永井優子事務局長より資料（第3号議案）に基づき、説明が行われた。

4) 第4号議案 平成25年度会計監査報告

欠席となっている宮崎美砂子監事及び朝野春美監事の代理として永井事務局長より、資料（第4号議案）に基づき、報告があった。

上記2）～4）の報告後、これらについて審議が行われ、承認が得られた。

5) 第5号議案 平成26年度事業計画（案）

成田伸理事長より平成26年度事業計画及び予算は第1回理事会にて承認を受けている旨の報告があった。永井事務局長より資料（第5号議案、差し替え版資料）に基づき説明が行われた。

- (1) 理事会は、第1回理事会が平成26年6月29日、第2回理事会が平成26年10月3日に執り行われた。第3回は平成26年11月から12月に書面にて実施予定である。

- (2) 評議員会は、平成26年10月3日に執り行われた。
- (3) 第9回総会は、第9回学術集会にあわせて平成26年10月4日に開催している。
- (4) 第9回学術集会は、平成26年10月4日に開催している。
- (5) 第10回学術集会は、自治医科大学看護学部にて平成27年8月29日に開催する予定である。開催に向けて準備を進める。
- (6) 編集委員会活動：第4期編集委員会の委員及び査読委員を委嘱した。学会誌第10巻は平成27年1月発行予定である。理事会にて投稿規程の変更が承認された（差し替え版資料の通り）。変更点は、投稿資格、投稿要領、現行の様式、倫理的配慮、投稿原稿の提出である。平成26年10月4日から施行する。
- (7) 渉外活動の推進：渉外活動は引き続き推進する。
- (8) その他本学会の目的達成に必要な事業として、会計の健全化、ルーラルナーシングに関する出版企画の検討、会員間の情報交換の促進、特別委員会の設置の検討している。会員は現在200名である。
上記5)の報告後、これらについて審議が行われ、承認が得られた。
- 6) 第6号議案 平成26年度予算（案）
永井事務局長より資料（第6号議案）に基づき説明が行われた。一般会計では新規に10周年記念事業検討活動費として50,000円を計上した。
上記6)の報告後、これらについて審議が行われ、承認が得られた。
- 7) 第7号議案 平成27年度事業計画（案）、予算（案）（一般会計、特別会計）
成田理事長より、年度が4月1日開始となったため次年度の事業計画案や予算案も検討していた旨の説明があった。永井事務局長より資料（第7号議案、差し替え版資料）に基づき説明が行われた。
(1) 理事会は3回開催する。1回は書面で行う。
(2) 評議員会は、第10回学術集会にあわせて1回開催する。
- (3) 第10回総会は、第10回学術集会にあわせて開催する。
- (4) 第10回学術集会は、平成27年8月28日29日に開催する。テーマは「日本のへき地看護の針路」である。自治医科大学大学院看護学研究科の私立大学戦略的研究基盤支援事業の中間報告会との合同開催とし、エクスカーションは実施しない。
- (5) 第11回学術集会の準備を進める。
- (6) 編集委員会では、学会誌11巻を発行する。
- (7) 10周年記念事業として、ルーラルナーシングに関する出版企画を検討している。
- (8) 渉外活動は引き続き推進する。
- (9) 第5期役員選挙を実施する。
- (10) 平成27年度予算案（一般会計、特別会計）は、前年度を踏襲して立てたため、変更する場合は補正予算を立てる。
上記7)について審議が行われ、これらについて審議が行われ、承認が得られた。
- 8) 第8号議案 第11回学術集會長の選出
成田伸理事長より、第11回学術集會長に山梨大学看護学部の山崎洋子教授が選ばれた旨報告が行われた。
上記について審議が行われ、会員からの賛成多数につき、上記は承認された。
- 9) その他
その他審議事項の有無が確認されたが、特になく、審議は終了した。
7. 第10回学術集会 大会長挨拶
第10回学術集會長の春山早苗理事より挨拶が行われた。
8. 閉会
その他の連絡事項として永井事務局長より、菊地陸子元理事の逝去、連絡先不明者、遠隔医療協会による研修会についての情報提供があった。総会出席者が33名となり、委任状の提出89名とあわせると合計122名となったことが報告された。永井事務局長より閉会が宣言された。